

武夫原

第29号

武夫原会会員の皆様へ

武夫原会 会長 村田 信一(法21回卒)

新型コロナで明け暮れた令和2年が終わり、令和3年がスタートしました。しかし、私共を取り巻く環境は極めて厳しい状況です。感染の確認は、世界では中国で一昨年12月8日、日本では昨年1月16日、熊本では同2月21日深夜でした。以来、その状況は皆様御承知のとおりで、会員の皆様も不安なお気持ちだと存じます。会員の皆様には、何よりも生命と健康を一番とされますよう念じてやみません。

集まることも儘ならない中、武夫原会及び地域武夫原会の活動も、自ずと低調となりますが、寄附講義については会員の御協力により、WEB講義ではありましたが実施できました。感謝申し上げます。

これまで武夫原会の会合等には、大変お世話になっている原田信志学長が、この度、任期満了で交代され、この4月から新学長が誕生します。新学長は、熊大医学部卒で熊大教授も歴任され、現在、大阪にある国立循環器病研究センターの理事長を務めておられる小川久雄先生です。二代続けて熊大出身の学長の誕生ですし、地域の武夫原会にとっても、より身近な存在となられるでしょう。

コロナ禍の中、熊本大学も厳しい舵取りを迫られることと思いますが、武夫原会としては、コロナの状況も見極めながら、地域武夫原会及び大学との連携を二本柱にして歩んでいきたいと思っています。



「コロナ禍でイベント中止相次ぐ」

2020年度はコロナ禍の影響により、武夫原会、地域武夫原会及び同窓会連合会の様々なイベントは、卒業生表彰以外は全て中止になりました。

また、武夫原会の三役会はメールでのやりとりを行い、理事会も書面会議となりました。その他の会議も同様ではなかったでしょうか。

2021年度は、できるだけ対面での開催ができるよう、開催方法を工夫したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1年間の活動報告

文学部 文学部長 水元 豊文



2020年は新型コロナウイルスで、「本当に」大変な1年でしたね。

大学でも、卒業式や入学式が中止になるとともに、オンライン授業が日常となりました。学生も教職員もまだまだうまく適応できているとはいえませんが、「精いっぱいやれることをやる」しかないと考えています。

文学部では2019年度にマンガやアニメを含めた、同時代文化を発掘し、編集加工・発信する人材を育成する現代文化資源学コースを設置するとともに、2020年度には国家資格である公認心理師プログラムを開設し、

学部教育内容の拡充を進めました。さらに2021年度には文学科を再編し、文学や文化の多様性と普遍性を学ぶ「多言語文化学」コースを新設し、グローバル耐性の高い人材の育成をしていくつもりです。

研究についても、2019年度に学部の研究資源を組織化し、国際人文社会科学研究センターを設置し、研究成果の発信力を高める体制としました。さらに、現在、新たな国際研究拠点の構築を目指し、国際マンガ学教育研究センター（仮称）の設置に向け資源の組織化を進めているところです。

今後とも、熊本大学が良き学びの場であり続けられるよう、前向きに取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をお願いいたします。

法学部 法学部長 鈴木 桂樹



コロナ禍のもと、授業も年中行事もすっかり風景が一変した一年でした。昨年3月の卒業式、4月の入学式は中止となり、講義は対面叶わず遠隔授業が原則、キャンパスも閑散とした日々が続きました。特に新生には申し訳なく、大講義室での迫

力ある授業で味わう「大学生になったんだ!」感を十分に提供できませんでした。

他方、コロナ後に繋がる遠隔授業ならではの発見や

気づきもありました。大教室では手を挙げて質問する学生は稀でしたが、オンライン授業では質問が増え、応答に追われつつうれしい悲鳴をあげる教員もいました。対面授業と遠隔授業の特徴をうまく組み合わせることで教育効果を上げることが今後の課題となるでしょう。

武夫原会による寄附講義「職業選択の実践」は学生にとって様々な職業経験を聞く貴重な機会として定着してきています。遠隔授業への急な切り替えににもかかわらず、講師の先生方には快く対応していただき感謝のこともありません。今後ともよろしくお願いいたします。

社文教 社会文化科学教育部長 隈元 貞広



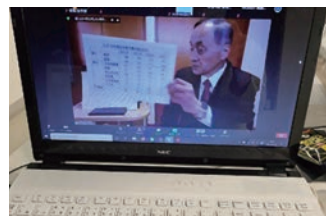
社会文化科学研究科は、2019年度から「社会文化科学教育部」となりました。これは教育組織と研究組織を分離し、より効果的に教育研究を進めるための全学的措置の一環です。それと同時に、これまでその独自性が評価されてきた紛争解決学領域を一つの専攻（「法政・紛争解決学専攻」）として博士前期課程に設置しました。また、新たな展開として、2020年度から、アジア全域を視野に活躍できる人材の育成を目指した、他大学との連携プログラム「卓越大学院プログラム」（アジアユーラシア・グローバルリー

ダー養成を目指したプログラム）を開始しました。さらに、2021年度から、米国の大学との連携学位（ジョイント・ディグリー）が取得できる新たな専攻、「熊本大学・マサチューセッツ州立大学ボストン校紛争解決学国際連携専攻」が設置されるなど、本教育部の国際的な展開は着実に進んでいます。これまで多くの修了生が社会に出て、様々な領域で活躍していますが、上記のようなさらなる発展、パワーアップを行いつつ、今後ともに人文社会系大学院教育部としての役割を担い、国内外での社会貢献を目指す所存でおります。応援の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今年の寄附講義はリモートで実施

2020年度の寄附講義は、学生の講義への参加は全てリモートとなりました。熊本在住の講師の方には学生がいない講義室で、また、熊本以外の講師には講義もリモートで行っていただきました。

学生の反応のない講義で、講師の方には大変味気ない講義となったのではないかと思います。村田会長からも『学生さんの反応は、例えば、「居眠りしている」「目を向けて聞いている」「メモを取っている」等々も分かりませんので、何とも「暖簾に腕押し」の感がありました。』とのコメントがありました。



リモートでの講義風景

2021年度はどのような形になるか決まっておりますが、できるだけ対面での講義をお願いしたいと思っています。

教室での講義風景



2020年度寄附講義一覧

日程	講師名	所属等
10月 7日	村田 信一	武夫原会会長、熊本大学同窓会連合会会長
10月14日	瀬戸 紀之	(株)エイチ・アイ・エス
10月21日	安田 公寛	社会福祉法人さくら保育園理事長
10月28日	樋口 賢吏	(株)LIXIL Legal部門ガバナンス担当参事
11月11日	府高 隆	熊本県商工観光労働部観光経済交流局国際課長
11月18日	小西 博美	ニッパ(株)人事グループ課長
11月25日	植田 尚徳	(株)熊本銀行人事部主任調査役
12月 2日	鬼木 幹生	損害保険ジャパン(株)熊本支店長
12月09日	柴本 幸生	日本航空(株)熊本支店長
12月16日	渋谷 勝也	NTT西日本ビジネス営業本部クラウドソリューション部地域活性化担当部長
12月23日	津留 清	津留山村法律事務所弁護士
1月13日	藤川 輝一	金融庁総合政策局リスク分析総括課特別検査官
1月20日	曾根田 満	千葉県調停協会連合会会長

卒業生表彰式

令和2年度の様々な行事が中止になる中、令和2年度熊本大学卒業生表彰式が令和2年11月22日(日)に熊本大学工学部百周年記念館で行われました。

熊本大学卒業生表彰は、熊本大学の発展又は社会からの理解促進につながる顕著な功績のあった本学の卒業生を、各学部等の同窓会長からの推薦に基づき、熊本大学長が表彰を行うものです。

例年は11月の開学記念日に併せて開催されるホームカミングデーに先立って開催されておりましたが、今年度はコロナ禍の状

況によりホームカミングデーが中止になったことから、卒業生表彰式の開催も危ぶまれておりました。しかし、原田学長の強い要望により、11月22日(日)に開催することとなりました。

今回は14名の受賞者のうち、武夫原会からは3名の方が表彰されました。表彰式では、学長を始め熊本大学の役員、各部局長及び各同窓会長列席のもと、表彰式、記念撮影、昼食会があり、受賞者のみなさんはいずれも喜びの表情を見せておられました。武夫原会からの受賞者は以下のとおりです。

おめでとございました。

令和2年度熊本大学卒業生表彰受賞者一覧(武夫原会関係)

氏名(ふりがな) R2.11.22現在年齢 卒年 卒業学部	略歴・実績等
酒井 康隆(さかい やすたか) 79 S39.3 法文学部(法)	(株)ライオン事務機(旧福井商事(株))常務取締役、(株)サンライテック(旧福井工業・太陽工業(株))社長・会長 オフィス環境全てを手掛ける総合メーカーの役員として永年にわたり貢献。 我が国の産学官の作業空間創造に大いに寄与。 福岡県知事表彰受賞、ユニセフ受賞 熊本大学関西武夫原会の常任幹事として同会活動に尽力 関西福岡県人会の副会長、関西あさくら会会長を歴任し、地域社会活動にも貢献
佐野 二郎(さの じろう) 73 S46.3 法文学部(法)	阪和興業(株)、マリスト学園高校教諭、非常勤講師 武夫原会創設と同時に同会の学年理事を務め、1993年の会報「武夫原」創刊から2118年まで、 会報委員として写真撮影など編集作業に携わり、同会活動に貢献
高松 満至(たかまつ まんし) 86 S35.3 法文学部(法)	日本電信電話公社(現 NTT)、株式会社トーヨー創研 通信インフラの整備拡大で情報社会の基盤の確立に貢献されるとともに、同窓会活動では、長年に亘り副会長として会の運営、発展に貢献され、その後も現在に至るまで顧問として、また総会での講演等を通して、会の発展、活性化に貢献 情報通信学会会員 日本EU学会会員



五高記念館周辺環境整備事業基金

28年卒業 瀧井 一信 法 住田 大道 法 古閑 孝之 法 本庄 敏夫 法	35年卒業 荒井 澄子 文 林田 直子 文 木村 純久 法 福多 修三 法	林田 敏嗣 法 40年卒業 増田俊次郎 文 松平 嘉明 法 杉本 脩一 法	松岡 通子 文 鶴丸 明人 法 北原 信夫 法 日山 勉 法	47年卒業 矢野恵美子 文 高宗 俊雄 法 真佐喜 彰 法	桑原 和博 法 重浦 睦治 法 松井 清二 法	野口健一郎 文 堤 正治 法 58年卒業 小部 正子 文	H2年卒業 森 浩平 法 田知行正和 法 H3年卒業 山下 祐司 法	H30年卒業 大久保友理 法 4年次生 松下 萌 文 平野 史也 法 松井 彰寛 法
29年卒業 清田 信照 文 30年卒業 川口 恭子 文 古田 清吾 文	36年卒業 池邊 貞人 文 藤田 賢水 法 永田 武夫 法	37年卒業 川端 浩文 文 養田 勝彦 法 栗屋 莊八郎 法	44年卒業 鷹取 勝征 法 本島 昭男 法 平野 一宇 法	48年卒業 村田 信一 法 後藤 雅文 法 曾根田 満 法	53年卒業 前瀬 啓子 文 江崎 新二 文 川上 裕子 文	59年卒業 古閑 清子 文 田中 浩幸 法 堀之内 広 法	H5年卒業 後藤 貴子 文 園田 和博 法 H6年卒業 上田 一生 院	3年次生 柳瀬 出帆 文 山城 七緒 法 野尻 岬 法
31年卒業 榎田満洲雄 文 堀 幸人 文	37年卒業 川端 浩文 文 養田 勝彦 法 栗屋 莊八郎 法	41年卒業 吉田由美子 文 中川 健二 法 松尾 逸郎 法	45年卒業 今里 克之 法 46年卒業 松園 耕造 法	49年卒業 鳥越 美鈴 文 杉本 知行 法 後藤 重男 法	54年卒業 川島 充幸 法 松田 亨 法	61年卒業 上田 徹也 法 62年卒業 坂川 昌生 法	H15年卒業 濱端 正之 院 H17年卒業 久保 裕愛 文	2年次生 谷川 響 文 芦田 さくら 文 松久保武弘 文
32年卒業 竹原 崇雄 文 笹原 弘 法	38年卒業 永谷 洋子 文 宮川 興一 文	42年卒業 清川 英之 文 下田恵美子 文	46年卒業 佐々木信生 法 児倉 静二 法	50年卒業 星野 純一 法 中村 真児 法	55年卒業 青西 雄一 文 56年卒業 森 真英 法	63年卒業 竹内 尚美 文 井口 英樹 法	H22年卒業 松永 拓也 法 H25年卒業 池田 倫子 法	文 井上 裕基 法 田中 千佳 法 花田 千秋 法
33年卒業 坂田 満生 法 新屋 一雄 法	39年卒業 吉田 光子 文 田中 茂 文	43年卒業 安田 宏正 法 鹿嶋 治 法	46年卒業 坂本 康尚 法 太田家裕一 法	51年卒業 今井 繁 法 松田 一彦 法	57年卒業 大林千枝子 文 高瀬 秀 文	H28年卒業 奴田原君枝 文 萩原 葉子 法	院 安納 玄 法	文 松永 龍治 法
34年卒業 上田 憲幸 法 酒井 進 法	安永 澄男 法	神宮司敏雄 文	矢野登久男 法				院 安納 玄 法	文 松永 龍治 法

2020年度から3年間を「熊本大学五高記念館周辺環境整備事業基金」への寄附の強化期間としてお願いしたところ、2020年度は、在学生を含む145名の方から総額1,889,000円の寄附をいただきました。「熊本大学五高記念館周辺環境整備事業基金」は、現在151名から総額3,232,000円の寄附をいただいており、ほとんどが武夫原会員からの寄附という現状です。これはひとえに武夫原会会員の皆さまのご尽力によるものと大変感謝しております。

小川新学長は、令和3年12月完工予定の五高記念館を、ユニバーシティ・

ミュージアム構想の核と位置づけており、これまでよりさらに充実した展示内容とする予定です。今回は「五高記念館周辺環境整備事業基金」への振込用紙を同封しておりますので、引き続きみなさまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、これまでお願いしていた「熊本大学武夫原教育・研究支援基金」にも3人の方から総額120,000円の寄附をいただき、総額2,413,000円となっています。

地域交流会インフォメーション

※各地域交流会の問い合わせは、各武夫原会または熊本大学武夫原会事務局へ

地域交流会	2020年の主な活動報告	2021年の活動予定	連絡先
東京武夫原会	・予定行事の中止（新型コロナ感染拡大防止に鑑みた対応） ・総会・懇親会、ふふげんWOMANの会、県人会 ・役員会の書面会議による開催（6月15日）	・5月22日（土） 第9回東京連合同窓会 東京ガーデンパレス ・10月2日（土） 第37回東京武夫原会総会・懇親会 東京ガーデンパレス ・役員会（5月、7月、9月、11月、3月）	役職：事務局長代行 氏名：前野 裕一 電話番号：047-358-4330 070-4412-2424 メールアドレス： you-1mae@ba2.so-net.ne.jp
名古屋武夫原会	本年度は活動実績なし	2021年の活動は未定 コロナ感染の拡大が収束した場合は例年通り役員会を実施し総会の開催を計画する予定	事務局長 山田 法夫 電話 0567-25-0766 メールアドレス nyamada@clovernet.ne.jp （勤務先：愛知県シルバーサービス振興会 052-219-2071 FAX052-212-1615）
関西武夫原会	・ハイキング 11月 ・ゴルフ会 年2回 ・常任幹事会 9回（4月、5月、6月、7月、8月、10月、1月、2月、3月）	・総会・懇親会 令和3年9月4日（土）場所未定 ・ハイキング 3月、11月 ・ゴルフ会 年3回 ・常任幹事会 11回（4月、5月、6月、7月、8月、10月、11月、12月、1月、2月、3月）	事務局長 松田 亨 電話 090-3825-8513 メールアドレス fwik6923@nifty.com
福岡武夫原会	本年度は活動実績なし	幹事会を開催予定	事務局担当理事 鳥取 正義 電話 090-9606-9906 FAX 092-822-7870 メールアドレス qquc4ab9k@abeam.ocn.ne.jp
熊本武夫原会	本年度は活動実績なし	・大学行事（ホームカミングデー等）と連携した会員相互の交流促進 ・学部長などを交えた交流会を開催したい（日時、会場は未定）	会長 徳永 隆裕 電話 090-8917-5407 メールアドレス t.toku@lapis.plala.or.jp
宮崎武夫原会	・役員会 2020年1月18日（土） 祇園たちばな 8名出席 ・総会 7月11日開催で準備するも新型コロナウィルス感染拡大で中止	・役員会 中止 ・総会 中止（新型コロナウィルス感染状況により判断）	事務局担当理事 永徳 明 電話・FAX 0985-47-9822 メールアドレス kira-kira-8man@cma.bbq.jp
鹿児島武夫原会	総会及び幹事会 実績なし	・鹿児島武夫原会総会及び幹事会 日時等は未定	幹事長 中 豊司 メールアドレス mhrym186@yahoo.co.jp

『武夫原』第29号（題字・永畑恭典氏）

令和3年3月15日 発行

印刷：プリンティングサービス

編集：熊本大学武夫原会事務局

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学文・法学部内

電話/FAX 096 (342) 2459 E-mail: bufugen@gpo.kumamoto-u.ac.jp

ホームページアドレス: http://www.web-dousoukai.com/bufugen